

31130	基礎看護学実習 Clinical practice of basic nursing		2 年次～ 集中 3 単位								
担当者	山本 真千子／尾崎 道江／柴田 京子／熊谷 英樹／佐藤 都也子	履修可能学科	N必								
		関連資格	看護 (N)								
サブタイトル											
授業内容 ・ ねらい	<p>健康障害を有する対象を理解し、看護を看護過程に沿って実践することにより、健康活動に必要な基礎的能力を学習する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 対象の生活状況を理解する。</td> <td>5. 対象との良好な人間関係を築く。</td> </tr> <tr> <td>2. 対象の健康状態を理解する。</td> <td>6. 看護過程のプロセスを理解する。</td> </tr> <tr> <td>3. 対象の状態を考えた看護計画を立案する。</td> <td>7. 看護者に求められる態度を学ぶ。</td> </tr> <tr> <td>4. 対象の状態を考えた日常生活援助技術を習得する。</td> <td>8. 自己の看護実践を表現し、評価する。</td> </tr> </table>			1. 対象の生活状況を理解する。	5. 対象との良好な人間関係を築く。	2. 対象の健康状態を理解する。	6. 看護過程のプロセスを理解する。	3. 対象の状態を考えた看護計画を立案する。	7. 看護者に求められる態度を学ぶ。	4. 対象の状態を考えた日常生活援助技術を習得する。	8. 自己の看護実践を表現し、評価する。
1. 対象の生活状況を理解する。	5. 対象との良好な人間関係を築く。										
2. 対象の健康状態を理解する。	6. 看護過程のプロセスを理解する。										
3. 対象の状態を考えた看護計画を立案する。	7. 看護者に求められる態度を学ぶ。										
4. 対象の状態を考えた日常生活援助技術を習得する。	8. 自己の看護実践を表現し、評価する。										
授業計画	実習期間：2010年8月30日（月）～9月17日（金） 実習施設：日立製作所日立総合病院 水戸赤十字病院 筑波メディカルセンター 国立病院機構霞ヶ浦医療センター 国立病院機構水戸医療センター	実習方法： 1) 日常生活の援助を必要とする患者を、原則として 1名受持つ。 2) 毎日カンファレンスを実施する。 3) 実習最終日に、グループごとに学びをまとめ、 発表を行い学年全体で共有する。									
教科書 参考書	必要に応じて提示する。										
評価方法	看護実践、実習記録、カンファレンスへの参加度、実習への取組み姿勢を総合的に評価する。										
事前準備学習 履修条件等											